

研修名	専門課程 高等測量 【集合】 (明治22年度～)					事務	技術
							○
目的・重点事項	<p>測量・地図に関する高度な専門的知識及び技術を修得させ、職務遂行能力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 中堅技術者に必要な、測量・地図作成に関する総合的かつ高度な専門的知識及び技術の修得、最先端の技術に的確に対応できる能力の養成</p> <p>② 個別課題研究を通じた課題解決・文書作成・プレゼンテーション等の能力の向上</p> <p>③ 測量行政の遂行に必要な法律・施策・最新動向等に対する十分な理解</p>						
対象者	<p>国土交通省又は他府省の職員で、測量・地図作成に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 国土地理院の技術系職員で在職年数5年以上の者</p> <p>② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者</p> <p>※国土交通省職員の悉皆研修</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	9	1				10	
研修期間	373.0時間 75日間			令和6年 5月13日(月)～ 令和6年 7月26日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(164.5)</p> <p>① 測量法、民法、著作権法、国土交通行政等</p> <p>② 測地学、測地技術、地球物理学等</p> <p>③ 地図作成技術、防災地理情報、地図情報整備等</p> <p>④ 測量・地図に関する技術管理、国際協力等</p> <p>⑤ 講話、セルフマネジメント、アンガーマネジメント、コンプライアンス、ワークライフマネジメント・差別解消等</p> <p>2. 課題研究(188.0) 個別課題研究、グループ討議、効果測定等</p> <p>3. 現地見学(17.0) 海上保安庁海洋情報部、陸上自衛隊地理情報隊等(予定)</p> <p>4. その他(3.5) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 373.0</p>						
前年度からの 主な変更点							
担当	測量部 先端測量技術科 (TEL:042-321-0957)						
備考	テキスト代(予定)40,000円、移動交通費(予定)30,000円						